

八学大 全勝キープ



北東北大学野球春季リーグ戦第4週第1日は4日、各地で1、2部の計6試合を行った。1部で首位の八学大は青中大に4-2で勝利し、唯一の全勝をキープした。同日に2位の青森大が富士大に敗れて3敗目を喫したため、八学大は4日の青中大との2戦目に勝利すれば、2試合を残して優勝が決まる。

八学大は先発の西山幹太が8回を4安打13振1失点に抑える好投を見せた。打線は初回到に敵失で先制し、七回の4連打で3点を加えた。第2日は5日、同じく各地で計6試合を実施。1部の会場は青森県営球場で、第3試合の青中大―八学大戦は午後2時プレーボール予定。（桑田友人）

【1部】

▽第4週第1日（青森県営球場）
八学大（7勝）

100000300
000000101

青中大（2勝5敗）

（八）西山、粕谷―畠山

（青）小田島、谷木、横山―崎野

▽三塁打Ⅱ吉田（八）▽二塁打Ⅱ南2（八）木村、三上（青）